

インターネットでレファレンス 実習について

- 課題 平成13年度の大学の数を知りたい。
また、何週間か前の新聞で、トップ30の大学名が掲載されたいが、その記事を見たい。そもそもトップ30の出所は何かも知りたい。
- 課題 ノーベル化学賞を受賞した、野依教授の経歴や研究実績を調べたい。
また、過去にノーベル化学賞を受賞した人のリストや日本人のノーベル賞受賞者のリストを見たい。
- 課題 狂牛病についての政府（農林水産省）の公式見解を知りたい。
また、三重県での対応状況や、県の相談窓口について知りたい。
- 課題 いわゆる環境ISOのISO番号と正式な英文名称、および日本語による概要を知りたい。また、各都道府県の自治体での導入状況を知りたい。

課題演習の方法について

- ・ 1グループ5名でグループ分けをしています。各グループで発表担当1名、記録担当1名を決めてください。
- ・ 実習前半（75分）を検索および取りまとめの時間とし、時間が余ったグループは、他の課題にも取り組んでいただきます。
- ・ 実習後半で、1課題につき2グループから結果を発表していただきます。
- ・ 最後に回答例をご紹介します、全体討議・質疑応答の時間を取ります。

課題演習 + 発表のポイントについて

演習のポイント

- ・ 考え方のポイント1：とりあえず検索エンジンなどで検索してみる。
- ・ 考え方のポイント2：冊子のレファレンスツールなら何を調べるかを考え、そのWeb版があるかどうかでアプローチする。

発表のポイント

- ・ 調査の過程及び結果について、実際にアクセスしたサイトを紹介しつつ、発表していただきます。
- ・ 冊子のツールと比較して、インターネットで調べるメリット・デメリットについても言及してください。
- ・ 実際にレファレンスでインターネットを利用した場合の運用上の問題点などがあれば出してください。（例）結果をプリントして渡しても良いか？等